



小山乃里子の
華麗なる男のインタビュー

■第16回■

大森一樹〈映画監督〉

底抜けに楽しめる
映画が僕のモットー

最近CM出演も多く、大いに顔を売っている大森一樹監督。邦画復活の兆しの中、吉川晃司主演作品の三作目「テイク・イット・イージー」を撮り終え、今日は映画にまつわる話に花が咲きました。

★テレビに出ると、とたんに偉い人に思われる

ノコ 映画はもう出来上がったの。

大森 うん。パッチあげる、吉川晃司パッチ。

ノコ 予告編、見たよ。

大森 予告編だけ、もう六カ月もやってる。

ノコ 映画見に行ったら、ウチのヒデキの映画から、エンエン予告ばかり。

大森 ウチのヒデキって何？

ノコ 好きな人はみんな「ウチ」ってつけるのよ。

大森 知ってる、ヒデキとコマーシャル共演してるの。

ノコ いつのに？

大森 いま流れているジャワカレリーのハワイの分。

ノコ エー、出たの、知らなかったね。ところで、いくつになったの。

大森 三月で三十四ですよ。

ノコ 若い頃知っている人は、全然わからなくなっちゃうのよね。

大森 よく言われるね。

ノコ そりゃそうよ、あの衝撃のデビューだもん。

大森 あの時で二十五だもんね。あとからデビューした人を見ていると、俺も三十か、というのを感じるね。

ノコ 監督いうのはあまり偉いと思われてない。

大森 そう。親戚とか近所の人に言われるもんね。昔から映画は撮っているのに、最近ではテレビに出られるようになられて、ずいぶん偉くなられたんですね」とかね(笑)

ノコ テレビに出たら、やっぱり偉いのよ。

大森 映画を何本撮るより、テレビに一回出る方が偉いんやから。大体、映画なんかも精神主義で見ちゃって、

そういうのを何とかしたいと思うね。僕が吉川晃司の映画やると、世をはかなくて(笑)「俺もどう思うか」という映画を撮らされているんや」と思っていると思う

人がいるんや。ところが俺はそういうワァーという映画が好きなんや。それが「大森さんは人生について考えていて、それを撮りたいのになかなか機会がなくて、お金のためにこういうのを撮っているんだ」と信じて「大森さん可哀想」と思っている人がいるんだよね。

ノコ そんなこと考えてる人がいるの。

大森 そういう風土がなんともならないかと思ってる。だから吉川の映画で十六、七歳ぐらいに期待するわけ。

僕達の世代は「裸の島」とかを見て感想文を書かされて、映画に対する対処の仕方を教わってきたでしょ。映画をかじりながら夢を描くというか。アメリカなんかもそう



「みんなでワーッとなれる映画を撮りたいね。」と大森監督

だけど、四十になっても五十になっても映画を見続けていく。映画が文化として定着している。ところが日本はある時期、学生時代とかに一生懸命映画を見るけれども、子供一人でも出来て三十過ぎたら、映画なんかとんでもない。だから観客は減っていくんやね。

ノコ 映画会社の姿勢というのも変わらないだろうしね。観る側のポルテージが下がっている感じだし、「お葬式」みたいなナンセンスなのが当たりするんだよね。大森 年に一本見る、といえば「お葬式」になるやろね。俺なんかは、コンサートに来てみたいのに、皆がワーッとなれる映画をやりたい。

★ビートルズでさえ、今の世代にはわからない

ノコ 今度の作品にはどれくらいかかった？

大森 今回の「テイク・イット・イージー」なんて、去年の4月に始めて今年の2月に撮り終えて、4月に公開。

ノコ いろんなシーンを一度には撮れなかったわけ？

大森 9月5日にクラシックインして、10月の15日頃には90%近く撮れてたけど、ニューヨーク分が1月になった

から。雪のニューヨークを狙うといって行ったら、雪なんかあらへん(笑)。

ノコ ワーッと楽しくてお金がもうかったら一番いいんだけどね。何か作ったなあ、という感じだね。

大森 僕に金がこなくても、それこそコマージュルに出たりで小刻みにかせぐから、自分は潤わなくても、こういう時代に映画に一億、二億の金をつぎこんでくれるプロダクションには潤ってもらいたい、みたいな気持ちはあるね。映画は絶対もうかると思うけどね。

ノコ これまで何本ぐらい撮った？

大森 劇場用は6本。こんど本を出すので、最後のページにこれまでの全作品リストを載せる、っていうので、自分が出演したものは別にして、8ミリからコマージュルから全部書き出したら31本あった。

ノコ ようやった、と思う？

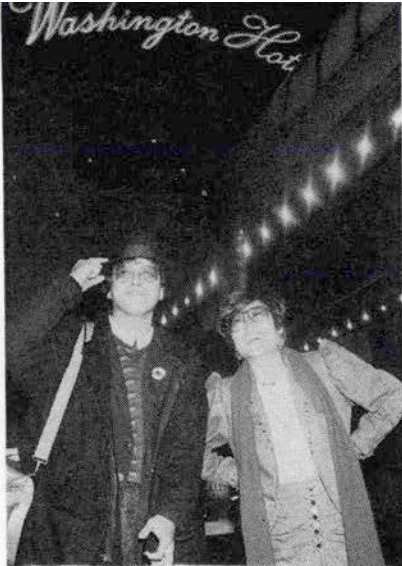
大森 結構あるな、と思ったね。8ミリのときはタダとして、ギャラを一本百万としたら、三千万の金を映画で稼いだわけで、その金は一体どこへいったんやろ(笑)。

ノコ 最近の見た映画で気に入ってるのがある？

大森 “バック・トゥ・ザ・フューチャー”がおもしろかったね。僕らからすると、アメリカの大きかりの特撮映画なんて、日本で真似してもダメなんだよね。出来っこないわけ。“グーニーズ”なんかはもうおまかせ、という感じやけど、“バック・トゥ・ザ・フューチャー”は、僕らが考えんといかんものやね。ああいうものこそ日本でつくらないかと思った。

ノコ 楽しんで創ってるんだらうって感じるもんね。

大森 あれで結構、男の子はこう生きなければいけないとか、男の子と女の子のファーストラブみたいな話とか



この帽子ニューヨークで買ったインディ・ジョンズハット

全部入って、アメリカ映画はうまい、とつくづく思う。ノコ 今晚“三つ数えろ”があるんだよね。ボガードとローレン・バコールの。この前の“ヘイゲンリー”は一時半でダウンしたけど今日は絶対に見ようと思って、ああいうのはあまり好きじゃない？

大森 好きじゃないというより、僕らの歴史にないもん。ノコ 僕らの歴史……。知ってるでしょ。知識としては。

大森 知ってるよ。でも、ええとこいって“ウエストサイド物語”やね。最近映画通の若い人と話したら、スタートが“小さな恋のメロディ”やねん。あれ見たの大學生ぐらいやったからね。

ノコ 映画もそうだし、音楽なんかも全然合わないしね。

大森 悩みますよ。この間のニューヨークロケで、最後のタイトルローリングのラストカットを、吉川が走って行って、カメラがファンしたら、ダコダアパートのストロベリーフィールズの看板が浮かんで、その横に“FOREVER”と文字が出て、ストロベリーフィールズの文字が消えると“吉川晃司 FOREVER”と出てくる。これが撮りたいために、ニューヨークに来ているのに、わからんのかな。

ノコ 知らないの！

大森 スタッフとかマスコミに“ストロベリー”言うからいちごがあるのかと思ったのに“一体これは何ですか”言われてね。まいった。

ノコ ヘー、ビートルズも?! そないなってるの。

大森 ジョン・レノンがこれこれだつて説明したら“ハア、それで何で撮りますのん?”という感じ。もうエエから、撮るから黙ってる、の世界やね。

ノコ えらい違いやなあ。私なんか、レノンが死んで次の年夏、ダコダ行つたよ。

大森 俺も北海道のロケが終わって、もうニューヨークロケいらん言ってたんよね。ニューヨークって言ってもそんなにいい所ないわけ、映画でよく見るし、10月にロケハンに行った時も“ああ、これがあの場面のか”とか、納得して、何撮っても一緒にやりそうで、それがストロベリーフィールズを見て“これを撮るために来るんや”って唯一のものがあつたんよね。万感の想いのあれを“いちごはどこにあるんですか?”やもんね。最初冗談かと思つたよ。二十四、五のスタッフやから、割に自分達と同じ感性と思つてつき合ってたのに、バカーツと空白が出来たね。

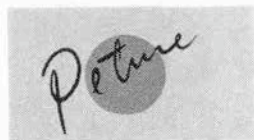
ノコ そんなものなかね。でも、“テイク・イット・ミー”を見る楽しみが出来たね(笑)。

ノコの一言、世代はどんな変わっているんだって、思っちゃったね。ニューヨークロケの話、大笑い。早く映画観たいな!

心の知性を求めて—新ブランド・ペチュアール



モノトーン主体の展示会風景 (左・中)



ペチュアールのロゴ (上)
三浦社長 (下)

アパレルメーカーの妹モードリングダが、ニューブランド「ペチュアール」を発表し、注目されている。新神戸駅前に「ペチュアール事業部」を新設し、一月から展示会を開くなど、精力的に活動を始めている。

モードリングダはブラウス専門のメーカーでこれまでは「レモナ」「ユキエイ」の2ブランドを売り出していたが、「ペチュアール」はブラウスから脱皮し、スカート、ワンピースなどトータルで展開している。

異質な素材、色、柄、ラインをミックスし一つのスタイルの中に自由な組み合わせができるのがポイントで、対象年代はノンエイジ。



自分らしさの演出を…と
山本昌子デザイナー

エレガンスの匂いのする、時流に合わせた女らしさ、ナチュラルで、シルエットの美しい女らしさを強調している。

「自分の主張を持ち、自分らしい生き方をしている人、知的で感度の高い女性に惹かれて欲しいですね。着る人によって、『らしさ』は出てくるものなので、そういう雰囲気が出せたら嬉しいですね。」とデザイナーの山本昌子さん。神戸ドレメ・産業デザイン科出身の新進デザイナーだ。

展示会の反響も大きく、神戸のファッション界にさわやかな旋風をまきおすことまわらない。

ペチュアール事業部／☎221-3131

我が心のシャンソンを競う 第2回シャンソンコンクール



昨年のシャンソンコンクールより。老若問わずシャンソンを楽しむ人の集いとなりました。

ミナト街神戸には、さまざまな文化が海を越えて流れ込んでくる。映画、音楽、フアツシヨンなど……。

北野坂に立ち並ぶライブハウスで秋に行なわれる「KOBÉ JAZZ STREET」もすっかり定着したが、神戸には、またシャンソンもよく映る。

昨年初めて神戸で催された「日本アマチュア・シャンソン・コンクール」の2回目を迎える今年は、神戸、東京に加えて札幌、熊本でも予選が行われることになり全国的な規模に拡がる。



審査員を代表して石井好子さん

けではなく、シャンソンのもつ大衆性フアツシヨシ性なども盛り込んで、歌う人も聴く人も、共に楽しめる催しであること。

予選となる神戸大会は、5月11日(日)13時より、元町の風月堂ホールで開かれる。参加費は2千円。一般入場料は千円(飲物付)。

審査で選ばれた10名は6月26日(木)に開かれる全国大会に出場。シャンソンムード賞、人生の足跡賞、スタイリスト賞などユニークな賞もいっぱい。最優秀歌唱賞は、7月11日の「'86 KOBÉ パリ祭」に晴れの出演となる。

★お問合わせ／〒651神戸市中央区雲井通5-1-1 神戸市民文化振興財団「シャンソンコンクール」係 ☎2511-1919

Spring in KOBE '86 世界の演奏家たち

六甲の山並みをそよぐ風が暖かさを増し、街角を歩く人々の足どりも軽くなる4月。神戸にも世界の演奏家たちが次々に登場。いよいよ音楽シーズンも春本番。



from フランス
トリオ・ラベル
ピアノ三重奏の夕べ

クリスチャン・クレヌ
シャンダレ・ド・ブシュー
マンフレッド・スティッツ

4月11日(金)19時 ゴーフル劇場
2000円(当日2500円)

ヨーロッパで注目のピアノトリオであるトリオ・ラベル、今回はフランス政府の文化使節として来日し、流麗で軽やかなフランスの香りにあふれる演奏を披露してくれます。



from メキシコ
バリオスと中南米の夕べ
ヘス・ベニーテス
ギターリサイタル
賛助・中林淳真

ヘス・ベニーテス

4月11日(金)19時 神戸市立博物館
2000円(当日2500円)

メキシコのギタリストで、バラグアイの作曲家バリオスの研究でも知られるヘス・ベニーテスと、ギタリスト・中林淳真を迎えてのバリオスとフォルクローレによるプログラムです。



from 西ドイツ
ヴィルヘルム・オーメン
ピアノリサイタル

4月21日(月)19時 ゴーフル劇場
2000円(当日2500円)

ヨーロッパ各地でリサイタルに、またオーケストラとの共演に活躍している期待のピアニスト。今回はドイツ政府の文化使節としての来日です。



from イギリス
片山陽子 &
クリストファー・ブラック
ピアノデュオコンサート

クリストファー・ブラック &
片山陽子

4月23日(水)19時 ゴーフル劇場
2000円(当日2500円)

ロンドンを中心にヨーロッパで活躍するピアニスト片山陽子とクリストファー・ブラックの夫妻によるピアノデュオコンサートです。



from 西ドイツ
ヴォルフガング・コンディン
ギターリサイタル

4月28日(月)19時 ゴーフル劇場
2000円(当日2500円)

ドイツの新進ギタリストで現代音楽を中心とした分野で活躍しているヴォルフガング・コンディンの、今回はオリジナル曲を含むプログラムをお届けします。

ヴォルフガング・コンディン



from フランス
ジュラル・スゼー
フランス歌曲の夕
(ピアノ/ダルトン・
ボールドウィン)

ダルトン
ボールドウィン

ジュラル・
スゼー

5月9日(金)19時

神戸文化中ホール

A席(指定席) 4000円 B席 3000円

オペラに、独唱会にと活躍するフランスの名バリトン、ジュラル・スゼーの、今回はフランス歌曲を集めたプログラムです。

お問い合わせ 神戸市民文化振興財団 TEL. 078・251-1919



元町 三番街



三番街の
4年「らん火丁」

五十年上の和美ちゃんが、学
校を出て、つとめ先が決まった。

おっちゃん「へえ...」と驚いていた。「や

とわれ大工の娘が、銀行つとめかあ...」銀行つとめは、かたい水色の娘
やないかあかんゆりて、家を調べられるとゆうウワサやった。知こめ
顔をよそおつてたあっちゃんゆけど、内心は、心配やった。それが
証拠に、和美ちゃんのことめ先の話がでると、「晩酌がますますなる
話、すなわい、ゆりて、ふまげんになった。あっちゃん、嫁さん運
がわるって、なあ。和美ちゃんを生んだ、たおばちゃんも、その次
のお人も、死に別れ。三番街のお母はんが来てのと
き、「二度あることは、三度あるゆるか...」ゆ

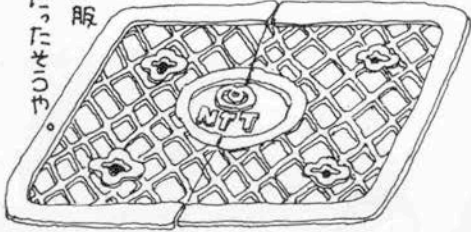
りて、冗談を笑いでて嫁
さんになった、たそつや。
採用通知が来たとき
おっちゃん「ああ、和美
は親孝行してくれた...」

ゆりて、お母はん
は、和美ちゃ
んつれて

元町へ、洋服
を贈った、たそつや。



道のコレクションの
つくりで、三番街を
歩いてみた
マンホール
の模様
あつた。



<p>ファッションサロン ミシン・婦人服・手作り小物</p> <p>マスヤ SINGER シンガーミシン</p> <p>TEL 392-3870</p>	<p>洋傘・レインコート</p> <p>オカダ</p> <p>TEL 331-8571</p>	<p>珈琲館</p> <p>たちばな</p> <p>TEL 391-1051</p>	<p>デンマークの味 純生チーズケーキ</p> <p>観音屋</p> <p>TEL 391-4125・1710</p>
---	--	---	--

元町派出所

五事 協和会館

●喫茶トレホーン ●ロッグキャビン

元町カー P ロッジ

ナカハマ (西口)

六甲信組 ●

●Xマスショップ・千紗屋 ●河原田信二理髪店 ●観音屋 ●珈琲館たごぼな ●靴袋物ゴルフ用品 ●日本料理時雨茶屋 ●美術品林小竹堂 ●オカダ洋傘店 ●日本シガー・ミニ販賣部 ●三越知照 ●マスカオター・サロン ●メスヤ本店 ●ペンサー・アート ●ベロニカ・フレグランス ●クリスチアン・アパレル ●三越神戸店

カヌヤ玩具店 ● 紳士洋品マルサヤ ●五事マキノ総務部 ●五田ヒメノ ●洋菓子のロクタ ●えびの日本館 ●和風食堂ハル ●和風食堂いせ ●天然石の首飾美術館 ●カネキョウ・ブイナハ

光明カービン ●

元町一番街

元 町 三 番 街

婦人服飾ミヤマウ

紳士洋品トマヤ

時計・宝飾・美田

菓子製造販売本高砂屋

紳士婦人服衣不良山

和洋菓子 喫茶神戸扇月堂

刃物工目不切味の向水

婦人服飾PIAGE

舶来雑貨ハイ・ウイテン

紳士洋服洋品ストック

海文堂書店ギョカリ

紳士服交方商店

ハンバガー・ロンドリア

リコー・テープ・日の出

眼鏡 光学品 袖戸眼鏡院

紳士服ニッケショールム

小物・ピアス・イヤホン・アクセサリー

婦人アクセサリー・カトレア

袋物ホステル・ナイイ

フジ便袋自販門店

和菓子 茶寮 二ツ茶屋

婦人服コベルックス

和崎本館

紳士・婦人服飾ヤタナカオ

喫茶エホック

時度果販売マリンパ

ベーカー・ショップ・ロビン

和菓子の元町マービー

和洋菓子 喫茶神戸扇月堂

刃物工目不切味の向水

婦人服飾PIAGE

舶来雑貨ハイ・ウイテン

紳士洋服洋品ストック

海文堂書店ギョカリ

紳士服交方商店

ハンバガー・ロンドリア

リコー・テープ・日の出

眼鏡 光学品 袖戸眼鏡院

紳士服ニッケショールム

小物・ピアス・イヤホン・アクセサリー

婦人アクセサリー・カトレア

袋物ホステル・ナイイ

フジ便袋自販門店

和菓子 茶寮 二ツ茶屋

婦人服コベルックス

和崎本館

紳士・婦人服飾ヤタナカオ

喫茶エホック

時度果販売マリンパ

ベーカー・ショップ・ロビン

和菓子の元町マービー

元町3丁目バス停

第一勧銀

海軍通り 神戸歴史博物館

炭焼きすてーき・しゃぶしゃぶ

六段

中突堤
TEL 331-2108

洋菓子の

ヒロタ

元町店
TEL 331-7340

高級ハンドバック・袋物・小物

KONO

河野カバン店
TEL 331-3838

天婦屋

藤くら

TEL 331-3373

ファッションギャラリー

三越

元町3番街
TEL 341-3333

24年ぶりのふる里訪問

橋本 明（社団法人「家庭養護促進協会」事務局長）

24年ぶりに私の育った郷土「山東町」を訪れた。PTAの講演会で話をする機会を与えていただいたので私は数カ月前からこの訪問を心待ちにしていた。

山東町は但馬の和田山から山陰本線で一つ東寄りの梁瀬駅で下車をする。人口七〇〇〇人弱で、周囲を山に囲まれた盆地の小さな町である。

私はこの町で幼年期、少年期、そして18才で八鹿高校を卒業するまでの青年期を家族と共に過した。家は代々医者で、父も祖父の死後跡を継いで医院を開業していた。

仕事上、病人がいると父はどこへでも気軽に往診に向いていたので町や村の一軒一軒の所在はもろろんのこと、その土地の人と人とのつながりや、家族構成、人間関係まで熟知しており、病氣だけを診るのではなく、病人を含む家族全体の生活を常に診ていたのではないかと思う。それが町医者としての役割でもあり、都市の病院の勤務医とは違ったクラスの面でもあったのであろう。

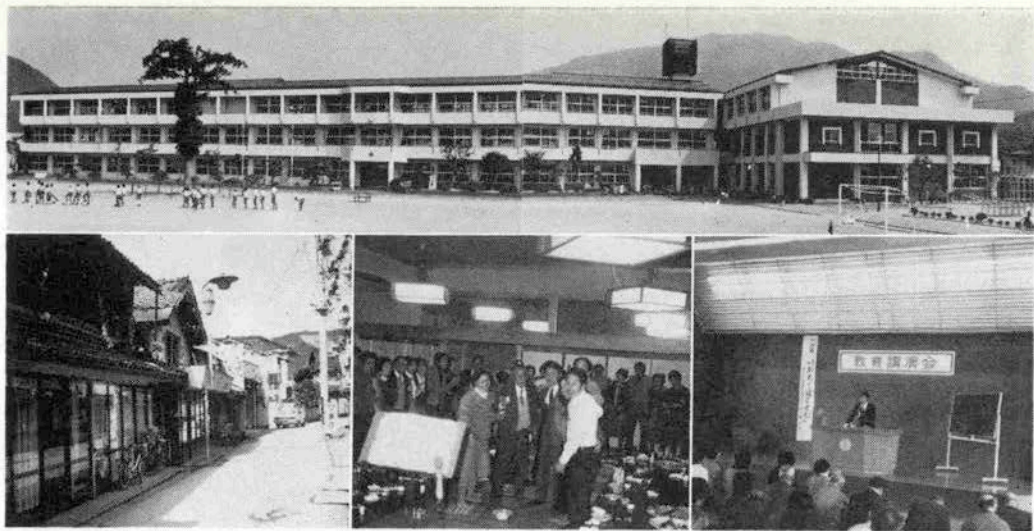
私が中学生の頃、同じクラスに一人のテンカンの生徒と小児マヒの生徒がいた。テンカンの生徒が時々発作を起すと授業を中断し、看病したこともしばしばであった。小児マヒの生徒は片足が不自由であった。今でいう「障害児」が同じクラスに二人いたことになる。しかし彼らは明らかで、卑屈になることもなく、みんなと机を並べて三年間勉強し、運動会、遠足、学芸会などすべて

の行事にはいっしょに参加していた。私は今でも中学時代のことと言えばこの二人の生徒のことを思い出す。卒業後、テンカンの発作を起していた友達は死亡し、小児マヒだった友達は奈良に住み健在だと伝え聞いた。

もしあの頃、町の中に養護学校や特殊学級があったなら、私は彼らと同じように机を並べて学んだ思い出をもてなかったかもしれない。最近では教育のなかでも統合教育の大切さが強調され、障害児も普通の教室で共に学び合い、交流し合うことが試みられているが、すでに30年近くも以前に但馬の小さな町では統合教育がごく自然に行なわれていたことになる。当時はもちろん統合教育などという言葉もなく、障害児という言葉すらも私は知らなかった。

＊

友達が私を車に乗せて町の中を案内する労をとってくれた。町は24年前とはすでに大きく変っていたが、昔のままの姿を残している町並もあり、昔の記憶をたどって数軒の家を訪ねた。当時、山や川を舞台に仲良く遊び回った友達はほとんど家を去り、職場を求めて町を出て親とは別に暮らしていた。年老いた夫婦が細々と家を守り残された時間を過去の思い出のなかに生きているようでもあった。「もし病気になるたら……」という不安が時々心をかすめるといふ。



上/58年に建て替えられた梁瀬小学校。学校の設備は兵庫県下ではトップクラス 下右/講演会「いのちをはくむ」
下中/恩師を囲んで同窓会 下左/昔のままの古い町並

39床の梁瀬病院はベッドのほとんどが老人に占められている。但馬の小さな町は若者が外へ働きに出ていくために老人が多い。兵庫県の全人口のうち65才以上の老人が占める割合は10%（60年度）だが、但馬にはその倍の

20%、つまり5人に1人が老人という地域もある。日本もあと30年もすれば同じぐらいの比率になることが予想されているが、老人の人口比から見れば但馬ではすでに21世紀の日本の姿が先取りされていることになる。

若者が少なくなってくると、当然子どもの出生数も減少してくる。山東町ではこの数年間に、町内の三カ所の小学校と中学校一カ所がすべて新しく建て替えられた。教室を見せていただいたが、設備や備品は兵庫県ではもちろん、日本でもトップクラスの立派なものである。生徒数も、ある小学校では一クラス十数人という少数だから子どもたちは教育環境としては都市よりもずっと恵まれているように思われた。しかし、生徒数があまりに少ないと活気がなくなるので、都市の子どもたちをこの学校に受け入れる、いわゆる「山村留学」や都市の子どもたちとの交流などもこれからのプログラムとして考えられている。栗鹿山にはキャンプなどに利用できる「青年の山」があり、夜間照明のついた野球場、農村広場¹があり、近々スポーツ・文化施設を備えた²。但馬学習農園³も建設されるとのことで、その他にも自然の地の利を生かした計画がすすめられている。

但馬の町は神戸のような大きな都市では考えられないような問題や悩みをかかえてはいるが、一方では大都市にはないような豊かな自然や人と人との細やかなつながり、人肌のぬくもりがある。その魅力を、将来の町づくりや住民の暮らしにどう生かしていくか、がこれからの課題であろう。

但馬に空港ができ、道路も整備されれば阪神と但馬の距離はぐっと近くなる。神戸も但馬からの通勤圏になれば人々の意識や生活もかなり変わってくるだろう。ふるりの自然や町並みはなつかしい昔のままであってほしいと思うのは、ふるりを離れた者の身勝手な感傷ではあるが、それでも但馬の良さはいつまでも残してほしい。

21世紀にはどんな町になっていくのか、また自分のこの目で新しい町や人々の暮らしを見たいと思う。

★神戸の集いから

★李神戸総領事を送る夕べ
大韓民国駐神戸総領事館の李志哲総領事が、四年半の任期を終えて本国の外務省勤務のため帰国することになり送別の夕べが、3月4日、生田神社会館で開かれ約30名が集まった。

司会は、元町画廊の佐藤廉さんで、日韓友好文化協会会長の小池義人さん、画家の中西勝さん、神戸市博物館の壇上重人副館長らがメッセージ。望月美佐さんの書のネクタイとキスの甘い贈りものに李総領事は大喜び。「神戸の皆さんの暖かい心に感謝します。オリンピックにはぜひ韓国へ」と韓国びいきの神戸っ子達との別れを惜しんだ。



李総領事を囲んで

★タゴさん、念願かない
南米へ向け出発

2月22日、午後6時よりレストラン・グランミカエライダゴで、ダゴさんを励ます会が催された。ダゴさんの念願の夢がかない、メキシコ随一のマリアッチグループ Avvillas de America



陽気に賑やかに

を伴奏にLPをレコーディングすることになり、新交通社の佐野社長や摂南大学の一色忠良教授、北野天満宮の佐藤権吉司が發起人となって集まったもの。

★コロナ被災で亡くな

ったオマイラちゃんに捧げるオリジナル曲や「チン・チュランチャ」という犬を唱ったものなど、ダゴさんのギター弾き語りで披露された。中国留學生の謝さん夫妻の民族舞踊もとびだし、ダゴさんの門出を祝うにふさわしい会となった。

★スタジオ完成を祝って

マリンバ奏者の佐藤梨栄さんが熊内町に自宅を新築念願のスタジオ「マリンバ六甲」が完成。3月2日音楽仲間や友人達が集い約30畳の広さのスタジオでお祝いをした。指揮者の朝比奈千足夫妻、ピアノの坂下百合子、桑原もも子、マリンバの国塚貴美子、チェロの杉本巧、葺合文化センターの酒井正夫氏やマリンバ教室の生徒たちも集い、佐藤さんの演奏も交えりラツクスした楽しい会だった。



挨拶をする佐藤梨栄さん

日本木琴協会の仲間と昨年中国コンサートに参加し大成功で、今後スタジオの完成を機に神戸にマリンバの特に子供達にマリンバの楽しさを是非と抱負を語る。「マリンバわくわくコンサート」

5月10日(土)PM3時開演「ゴルフポートピア88」ゴルフ劇場にて大人2000円 小人800円

★30周年を迎えて

「どんどん値下げします?! 国際会館地下の「国際サントリバー」が創業30周年を迎え2月27、28日、3月1日の3日間、記念パーティを催した。

寿屋洋酒チェーン名残りのサントリバーは、小さなカウンターの店だが明るくいつまでも若々しいママ、高橋道子さんの人柄



高橋ママを囲むグッド・バー同好会

で大勢のファンを持つ。この3日間に延べ百名近い常連客がお祝いに駆けつけ、賑わった。中には85歳という古いお馴染みの顔もあった。2月28日は午後2時よりグッド・バー同好会のメンバーが貸し切りでパーティを開催。「30周年を感謝して、料金を2割位値下げします。また毎月30日は、飲物を半額にしますので、皆さんよろしく」というママの頼もしい言葉に拍手喝采。

■こころの歳時記

卒業のない 現代ながた大学 第10回終了式



熱気のこもった終了式（左上）三木副知事と伊田学長を囲んで（左下）終了式にのぞむ伊田学長（右）

「しあわせの輪をひろげる人となれ／くらしの中に生き甲斐を求め人となれ／くらしの中に愛を育てる人となれ」

この三つの憲章を掲げて「現代ながた大学」（名誉学長・坂井知事／学長・伊田宏／理事長・土屋忠三／事務所・長田区大橋町一丁目一番七号田中ビル内 ☎612763／教室・長田区大橋町三丁目一ノ十三 ☎612525）が生れたのは昭和四六年のことである。

発案者は前県会議長の伊田宏さん。兵庫県の老人大学「いなみ野学園」の成功に、まず神戸の御蔵菅原地区で「みすが大学」を創り

五年続け休校し、発展的に「現代ながた大学」が生れ、この三月十五日に第十回の終了式を迎えた。

毎月第三土曜日の夜に、多彩な講師陣を迎え毎年十二回。十単位は出席しないと終了できないが、

何と今年も総数二九二名が受講し、終了者一四八名、精勤が九〇名と熱心だ。十年間連続終了者十

一名、四一才〜八七才迄の人々が学生層で卒業のない大学だから、平均年齢が第一回の時五三才が、現在六四才。延べの受講者二、一七名という素晴らしい生涯教育の成果をあげている。

終了式に望んだ人々の向学心に燃えた明るい瞳は若々しく、美し

い。この業績を讀んで伊田学長には「半どん文化賞」。土屋理事長、田中、畑岡両理事には、兵庫県からの表彰が三木副知事から授与された。

伊田学長は「この大学が地元の皆様さんにこんなに喜んでもらえるとは思わなかった。ものから心の時代に移行して、心の空間を満す勉学と、コミュニケーションが得られるからでしょう。嫁に受講に行けと云ったしゅうとが、あまりにも明るく前向きになった嫁を見て自分が出かけて来たという人や、ご夫婦揃ってという学生もいます。

他に年一回の旅行とパーティがあり、受講料は年三、五〇〇円（内記念誌千円を含む）。菅屋、垂水、などからはるばる受講に来る人々もあり、その人気の程が伺える。

■次回は菅屋大文学長／小笠原 晴氏による「現代ながた大学の高次元情報化時代の夜明け」4/19(土)

全葬連認定「葬祭専門士資格取得者

株式会社 大谷 徳風社

代表取締役 大谷 晃世

全国葬祭事業協同組合

神戸葬祭事業協同組合理事

神戸市規格葬儀取扱指定通理事

本社／神戸市長田区松野通1-11-12

☎078-621-0089

鈴蘭台支店／☎078-592-5485



湯の街

有馬歳時記

★情報発信基地となる
観光地づくりを

——有馬温泉観光協会青年部
新正副両リーダーに聞く——

有馬温泉観光協会青年部が四月
一日から新体制でスタートする。

そこで新リーダーの風早和喜さ
ん(兵衛旅館常務取締役)、新サブ
リーダーの覺前政幸さん(湯の花
堂本舗営業部長)に話をお伺いし
た。もう一人のサブリーダー、森
本 正さんは、ちょうど新婚旅行
中とのこと。

従来、青年部の役員は一年交替
なのだが、本年度から二年となっ
た。「二年間では事業が十分にこ
なせない」との反省があつてのこ
とだ。青年部が発足して早や七年。
やはり色々な反省事項が出て来る
頃だ。「見直し」の季節とも言え
う。

これまでの青年部の活動は外向
きのイベントと内向きの研修との
二本立てでやって来たが、とりわ
けイベントを一たん白紙に戻して
考え直そうという気運がメンバ
ーの間にもたかまわっている。

主なイベントは、夏のカーニバ
ル、秋の温泉大学ということにな
るのだが、いささかマンネリ気味。

新しいスタッフでもう一度、プ
ランを練り直そうということだ。

実はこの二月、青年部のメンバ
ーは二班に別れて九州の湯布院へ
研修旅行をした。

湯布院の名は、映画祭、音楽祭
などの催しで今や全国的に知られ
ている。

青年部のメンバーは面白いイベ
ントに遭遇した。題して「牛喰い
絶叫大会」。湯布院産の牛のパ
ベキューに舌鼓を打ちながら、思
いっ切り大声を出そうというかな
りユニークなイベントだ。

これはマスコミにも受けている
マスコミ受けということでは、映
画祭・音楽祭も「実績」がある。

風早さん、覺前さんが口を揃え
て言うように、湯布院はマスコミ
を通してイメージづくりに成功し
た温泉地といえるだろう。

イベントの運営も観光協会とは

結婚式場を完備しています

伝統と格式を誇る

兵衛
向陽閣

景勝高台の近代旅館
TEL (078) 904-0501代

自然の恵みを

湯けむりに伝える

政府登録国際観光旅館

古泉閣

TEL (078) 904-0731

テニスでいい汗
いい湯にとっぷり
味に集う



TEL (078) 903-1024

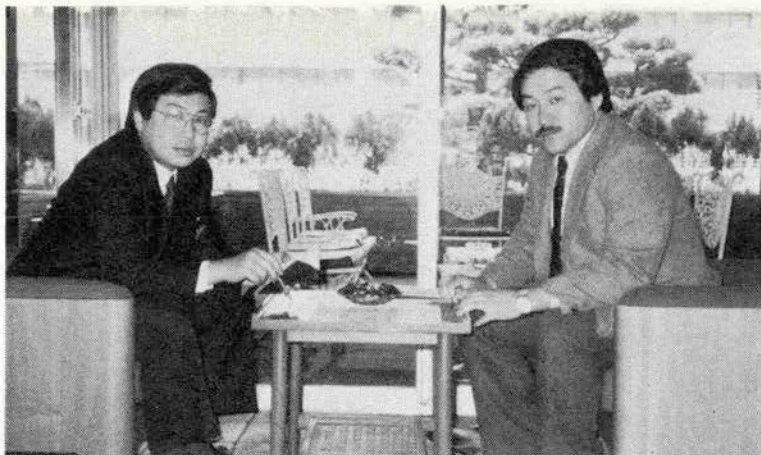
本造りの宿 御所坊
TEL (078) 904-0551

静寂さにつまれた
くつろぎの宿

国際観光旅館

...
陵楓閣

TEL (078) 904-0675
TELEX 5627-115



ブランを練る風早リーダー（左）と覺前サブリーダー（於 兵衛向陽閣）

別に、それぞれの実行委員会があ
たっている。本当に映画や音楽の
好きな人が楽しみながらやってい
る。イベントによって観光客を大
量に呼び込もうという意気込みと
いうよりも、むしろ地元ファン
向けという気軽さがあってか、長
つづきしている。

もちろん湯布院のやり方をその
まま有馬温泉にもって来ることは
出来ない。「有馬方式」を考え出
すことが必要なのは言うまでもな
いだらう。

現在、青年部の構成は正会員と
準会員（女性）合わせて五〇名。
四十歳が「定年」。最年少は一八
歳。「われわれの次の世代を育て
ないといけない」というのも二人
の意見。その意味で今年は、一つ

のイベントを手掛けるにし
ても、メンバー全員の意思
をうまく汲み上げ、決して
上意下達とならないような
キメの細かい内部運営に留
意したいとのこと。

今、風早さんらの頭に残
っているのは「観光地は情
報の発信地でないといけな
い」という湯布院で聞いた
言葉。

昨年、温泉は、とりわけ
若い女性の間でブームとな
っている。これが単なるブ
ームで終るのかどうか。ま
た有馬温泉が観光地という
名の情報発信基地になり得
るかどうか。これからの二
年間の「風早丸」の活躍に
期待したい。

欽山は典雅な
日本風の館です

国際観光旅館



TEL (078) 904-0701代

敷地内から湧き出る
日本最古の温泉「有馬温泉」

阪急ホテルチェーン

有馬ビューホテル

TEL (078) 904-2295代

温泉と演芸と遊技場

有馬ヘルスセンター

TEL (078) 904-2291

雅ただようくつろぎの館

中の坊瑞苑

TEL (078) 904-0781

会議セミナーから御家族づれまで

有馬グランドホテル

TEL (078) 904-0181

有馬の歴史を語り続ける「いで湯の宿」

銀水荘

別館 楽山

TEL (078) 904-0622

別館 光楽

TEL (078) 904-3656

■有馬温泉だより

観桜と煎茶・野点の集い

於有馬グランドホテル

桜の季節。有馬グランドホテルでは、四月十三日(日)午前十時から午後三時まで、同ホテル庭園で「煎茶・野点の集い」を開く。うらかな春の日ざしのなか、咲き乱れる桜を眺めながら一服のお茶を楽しんでいただくことの趣向だ。

お点前は皇風煎茶礼式・光祥会(小島光祥会長・総師範)。

同会は煎茶、番茶、玉露を通して

たぐらしのお茶の普及につとめている。

「お抹茶は、いわばお道具茶になつてしまつて、庶民にはどうも近寄りたいたところがあるんです。私どもでは、家庭のなかで、皆が楽しく飲めるお茶ということを考えています」と小島さんは話す。

しかしそうではありながら、お茶の作法を通して、立居振舞いや言葉使いなどの礼儀作法はきつちりと身に着くのと。

なるほど、それでは楽しくやれるに越したことはない。

「隣近所の人たちが、肩肘張らずに和気藹藹とお茶を楽しむことがなにより。お道具にしても、そう高価なものではないんですよ」

二十五年も通つている人もいる。ちようど小島さん



皇風煎茶礼式・光祥会の皆さん

が本格的にお茶を始めた頃だ。「一度、来られると皆さん、なかなか辞められなくて(笑)」。そこに光祥会のよさがある。「お茶を通じて皆さんとお友だちになれ、毎日毎日、充実した生活が送れたという感謝の気持ちをもって過ごしています」

こういう小島さんだから、周囲にも気持ちのいい人たちが集って来るのだろう。

四月十三日の「煎茶・野点の集い」が楽しみである。

□お茶席券(一席三〇〇円)はフロントまたは受付にて発売中。問い合わせ/有馬グランドホテル 電話 904-0181



昨年の「煎茶・野点の集い」(5月12日)

エッセイ

■しのび草

ラク ハク

「落魄」

故
堀内初太郎氏を
しのぶ



折からの吹雪。矢の様に襲って来る雪の流れは車のフロントガラスの上で一つ一つ終止符を打って消えて行く。かつて私はこの雪の流れを写し止めようと試みた時、おしみなく協力してくれた堀内先生、今は亡く風の音のみひょうひょうと心につきささる。

2月9日早朝、夜明けの橋杭岩を撮影指導中、ストロボフラッシュをにぎったまま倒れ、そのまま他界されてしまった。まさに写真の鬼神とでもいうべきか。その生涯は自

分をかえりみず写真を通じて人のために力を惜しまない態度で一貫していた。寡黙で交際下手、しかし黒ぬりのトヨベットクラウンに真白い日本地図を画き全国を走り回る少年の様な心の持主でもあった。次の車がオンボロセドリック。阿蘇、富士と山岳地帯を走り回った。冬の朝ラヂエーターが凍結して破れた。水の代りに雪を入れながら走った。ずい分無謀な事をしたものだ。先生の車のトランクの中には道を切り開くナタから石をおこすジャッキまで、生活必需品がすべてそろっていた。私が厳冬の滝を撮影中カメラもろとも川の中に落ちた時も先生の着がえ衣類を借りて助かった。

阿蘇で骨折した先生を福岡の病院に運びつれて帰った。撮影も命がけであった。虎穴に入らずんば虎児を得ず。お互いに持ちつ持たれつの名コンビを組んでいた。新燃岳の火口。硫黄の泥沼に先生が下りて行く、底なし沼に足をとられないか。風向きが変わって亜硫酸ガスを吸えば一たまり

もない。私はしばらくためらっていた。火口の中腹で先生が呼んでいる。私はおもむろに腰を上げた。先生は風向きもすべて計算済みであった。「俺をモルモットにしやがって」と苦笑していた。

多くの思い出は雲海に見えかくれする山なみや樹々の様にかすんでは消えて行くが、一きわ鮮明な印象として残っているのは草原の枯草を執拗に振りつけていた事だ。そしてその中に自分の姿を見出し、いたのであろうか。全く予定の行動の様にその中に倒れて消えた。あたかも自分の死に場所を決めていたかの様に。悲しみを心の中に圧縮して私は今日も吹雪の中を北に向って走っている。

■故堀内初太郎氏

二科会写真部会長

シュビーゲル写真家協会副会長

日本写真家協会会員

文・緒方しげを



二科会写真部会員
シュビーゲル写真
家協会会員